

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者該当	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
1	団体推薦	土合 正夫	農業	67	男	平成23年12月～現在 射水市農業委員 平成22年3月～現在 黒河土木委員会 区長	水稲、露地野菜(ネギ)、果樹(もも)		黒河地域振興会	-	-	-	黒河地域の活性化	寺越 眸	28人	地域振興会理事	被推薦者は、平成22年3月に射水消防を退職後、黒河地区の土木委員の区長として、組合員との連絡調整等、意見のとりまとめを行い、現在集落営農組合の立ち上げに取組み、農地の集積集約化に向けての準備中である。また、農業関係の役員等も歴任しているところで、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
2	団体推薦	前田 進	農業	72	男	平成17年12月～現在 射水市農業委員 平成23年12月～現在 射水市農業委員会 会長職務代理 平成8年2月～平成9年1月 自治会生産部長 平成15年2月～平成27年2月 庄東用水総代 平成15年2月～平成20年3月 串田営農営農組 合法人化委員	水稲、施設野菜、大豆、麦		(農)串田営農組合	-	-	-	水稲等栽培のため、各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	大坪 清治	126人	串田営農組 構成員	被推薦者は、約20年前から農業の集団化共同作業の推進に取組み、平成18年から大型圃場整備の施行委員及び換地委員として重責を全うした。また、串田営農組合法人化準備委員総務担当として、三集落の取りまとめに多大な貢献をし、平成20年2月17日に農事組合法人串田営農組合が設立された。現在は射水市農業委員会会長職務代理として活躍し、その能力をいかに発揮している。よって当地区の農業委員として推薦しました。
3	個人推薦	宮下 勉	農業	67	男	平成29年1月～現在 (農)上条営農基 盤整備委員長			松田 正弘 田中 秀昭	農業 会社員	65 51	男 男	-	-	-	-	被推薦者は、2011年に(株)スズケン会社を退職し、平成27年農事組合法人上条営農を組織した際の中心人物の一人であり土合地区の基盤整備の際は組合員との連絡調整等意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしており更に農地農業関係の法律にも詳しくその職責に耐えられる能力を十分に有していることから当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物である。
4	個人推薦	松山 宗則	農業	67	男	平成11年7月～平成17年10月 小杉町農業委員 平成17年12月～平成23年12月 射水市農業委員 平成26年12月～現在 平成27年4月～現在 資源保全会	水稲、果樹(梨)		坂本 浩二 八島 不二彦 江村 篤	農業 農業 農業	57 52 77	男 男 男	-	-	-	-	被推薦者は、平成12年に当地区で集落営農組合を組織した際に中心となった一人で現在も役員を務めている。組合員の意見の取りまとめや農地の集積集約化に献身的に活動中である。また農業関係の役員も歴任しており、農業・農地に関する法律にも詳しく、その職責に耐えうる能力を有している。当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
5	団体推薦	永森 薫	農業	64	男	平成23年12月～現在 射水市農業委員 平成27年4月～現在 富山県農業共済 損害評価委員	水稲、露地野菜、施設野菜、花卉、球根、麦、枝豆		(農)ファーム三ヶ北部	-	-	-	農業を通じて地域社会に貢献する。	朽木 寛	77人	三ヶ北部地区に農地を有する者及びその関係団体	被推薦者は営農組合が法人化した平成25年1月以来、副組合長として営農組合活動の中心人物であり、蔬菜・花・枝豆などの複合経営を推進している。小売業も営んでおり、事業の経営感覚に優れ、営農組合の運営でも利益管理などの重要性を訴えている。人物的にも明るく組織の調整役としても貢献している農業委員としてもその職責に充分対応できる能力を備えており推薦に相応しい人物である。三ヶ地区の土木委員会からも推薦されている。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者該当	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
6	個人推薦	稲垣 潔	農業	64	男	平成24年3月～現在 (農)ファームふたくち理事 平成26年10月～現在 大門町土地改良区総代 平成29年5月～現在 富山県農業共済組合総代 平成26年～現在 大門本江営農組合組合長	水稲、大豆、 麦、えだまめ		安吉 孝宣 三島 優	農業 会社員	73 63	男 男	-	-	-	-	被推薦者は22年前に結成した地域集落営農組合の組合長(平成26年度より)として、その重責を担っております。近年は農業改革を積極的に進めており、作付け方法はもとより転作の効率化を進め収益上昇に尽力しており、その手腕は高く評価されています。(農)ファームふたくちの理事や当自治会の生産部長を歴任するとともに更に農地農業関係の法律を学び、その職責に充分対応できる能力を有していることから当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
7	団体推薦	砂原 仁志	農業	68	男	平成27年1月～現在 (農)大江営農組合代表理事 平成29年4月～現在 大江地区受託者協議会会長 平成26年2月～平成26年12月 大江集落営農組合組合長 平成22年2月～平成26年2月 大江集落営農組合副組合長	水稲、大豆		大江地域振興会	-	-	-	稲作農業を主産業とする5つの集落(町内会)で構成される大江地区住民相互の交流、生活環境の保持・改善等に寄与する。	竹内 義信	2,153人	大江地区住民	被推薦者は、平成8年に当地区で集落営農組合を組織して以来、理事(施設・機械担当)、副組合長、組合長を歴任し、平成27年1月に当該営農組合を法人化する際にも、その中心となって活躍し、農事組合法人の設立に尽力した。法人の設立当初から現在に至るまで、代表理事としてその手腕を発揮し、組合員との連絡調整、意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしているところである。農地・農業関係の法律等にも詳しく、その職責に耐えられる能力を充分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
8	団体推薦	横山 實	農業	70	男	平成20年12月～現在 射水市農業委員 平成27年3月～現在 (農)大島北部営農代表理事 平成19年1月～平成27年3月 営農組合長 平成8年1月～平成18年12月 営農副組合長	水稲、果樹(いちじく)、 麦		大島地域振興会	-	-	-	水稲等栽培のため生産者相互の連絡調整及び地域発展の為に各種活動の助成・協力に関することを目的とする。	小川 秀明	37人	生産組合長、自治会長	被推薦者は、大島北部営農組織を上げた際の中心人物でその後の法人化に際しても大島地区で率先して取り組み、代表理事として活躍されています。又どこよりも早く密播に取り組み農作業の効率化を促進し、さらに営農として施設果樹で白イチジクの生産に取り組み、県内外より視察を受け入れるまでに生産を高めております。さらに耕作不能農地を営農で受け入れ放棄地の解消にも努め、農業委員として推薦するに相応な人物であるため、ここに推薦致します。
9	団体推薦	村上 利之	会社役員	63	男	平成26年12月～現在 射水市農業委員 平成26年11月～現在 (有)たんぼぼ理事 昭和56年3月～平成29年6月 JAいみず野職員	水稲、へちま		大島地域振興会	-	-	-	水稲等栽培のため生産者相互の連絡調整及び地域発展の為に各種活動の助成・協力に関することを目的とする。	小川 秀明	37人	生産組合長、自治会長	被推薦者は、長年いみず野農業協同組合の職員を務め、その間企画管理部長、監査室長を歴任し、農業関係の法律等にも詳しく又認定農業者(有)たんぼぼの組織を立ち上げた際の中心人物の一人であり、今も役員理事として活躍しております。長年農業関係に携わり農作業にも従事し、又地域の耕作放棄地にも心をくだき地元営農との連絡調整にもあたり農業委員として推薦するにふさわしい人物であるため推薦いたします。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者									
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者該当	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由	
10	団体推薦	前花 敏子	農業	66	女	平成23年12月～現在 平成25年5月～平成28年5月	射水市農業委員 JAいみず野理事	水稻、施設野菜(トマト)		大島地域振興会	-	-	-	水稻等栽培のため生産者相互の連絡調整及び地域発展の為に各種活動の助成・協力に関することを目的とする。	小川 秀明	37人	生産組合長、自治会長	被推薦者は、長年に渡りいみず野農業協同組合の女性部長を務め、女性組合員との連絡調整、意見の取りまとめ、その間議会推薦として農業委員を歴任しているところである。平成25年からは、いみず野農業協同組合の射水市全域から女性理事として3年間活躍し、農地・農業関係にも詳しく、農業委員としての能力を十分に有していることから、委員の資質にふさわしく推薦するに相応しい人物であるため推薦します。
11	個人推薦	山谷 孝芳	農業	67	男	平成23年12月～現在 平成28年1月～現在 平成29年3月～現在	射水市農業委員 戸破土木区長 (農)ファームひばり理事	水稻、露地野菜(キャベツ)、花卉(小菊、ストック、プチヴェール)、大豆、えだまめ		島 清治 福岡 賢治 開保津 猛	農業 農業 農業	70 66 67	男 男 男	-	-	-	被推薦者は、平成21年に(株)アベックス和光を退社し、平成19年に当地区で設立された集落営農組合に退社後は役員として加入する事を約束し、平成29年の法人化に際しては理事の一人となり組合員の意見調整、取りまとめ、農地の集約化に活躍し、又戸破土木区長として農道、農業用排水の整備に従事しています。よって当地区の農業委員として推薦致します。	
12	団体推薦	堀 正	農業	70	男	平成26年12月～現在 平成20年12月～現在 平成25年4月～現在 平成25年12月～現在	射水市農業委員 水戸田基盤整備委員会副委員長 射水平野土地改良区総代 (農)みとだ営農組合副組合長	水稻、施設野菜(こまつな)、大豆、麦		(農)みとだ営農	-	-	-	水稻等栽培のため各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	沖 友則	88人	みとだ営農組合構成員	被推薦者は平成14年に当地区で集落営農組合を組織した際の中心人物の一人であり、平成25年3月に日本郵便株式会社小杉郵便局長を退職後、同年12月に当該営農組合を法人化して以降、理事の一人となっている。集落営農を立ち上げた際には、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしており、また、その手腕から農業関係の役員等も歴任しているところである。更に農地・農業関係の法律等にも詳しく、その職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
13	団体推薦	城石 美枝子	農業	64	女	平成26年～現在	射水市農業委員	水稻、果樹、大豆、麦		黒河地域振興会	-	-	-	黒河地区活性化	寺越 眸	28人	地域振興会理事	城石美枝子氏は、稲作及び果樹栽培にご夫婦で精力的に取り組まれ、農業に対する高い見識を有している。また、当地区の農業事情に精通し、地元の女性農業者からの信頼も厚く、女性の活躍と地位向上の推進に取り組んでおられます。現農業委員活動の中でも積極的に意見を述べており、今後もその豊かな感性と女性ならではの視点を活かした活動を推進されることから当地区から女性農業委員として推薦する。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者								
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者該当	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由
14	個人推薦	水上 幸雄	農業	67	男	平成16年5月～現在 JAいみず野総代 平成18年3月～現在 金山土地改良区理事 平成19年5月～現在 環境保全会代表	水稲、大豆		酒井英紀 水上憲聖 野手宗篤 水上久悦 水上一夫	農業 農業 農業 農業 農業	66 67 59 65 69	男 男 男 男 男	-	-	-	-	被推薦者は、平成16年2月に野手地区で集落営農組合を組織した際の中心的人物の一人であり、平成23年7月に当該営農組合を法人化して以降、組合員の一人となっている。集落営農を立ち上げた際には、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしており、また、その手腕からも農業関係の役員等も歴任しているところである。更に農地・農業関係の法律等にも詳しく、その職責に耐えられる能力を充分に有していることから、当地区の農業員として推薦するに相応しい人物であるため。
15	団体推薦	齊藤 高志	会社役員	67	男	平成22年4月～現在 大門土地改良区副理事長 平成19年9月～現在 土合地区基盤整備推進委員会副委員長 平成18年4月～平成22年3月 大門土地改良区理事			大門町土地改良区	-	-	-	旧大門町管内及び庄川右岸中部用水に係る農地の用水受益地において土地改良事業を行うことを目的とする。	長原 一夫	1,472人	旧大門町管内及び庄川右岸中部用水に係る農地の用水受益者	齊藤高志氏は平成18年より本土地改良区の理事に就任し、平成22年から副理事長として本土地改良区を牽引している。また、土合地区の平成23年度より実施された基盤整備事業においては、土合地区基盤整備推進委員会の副委員長として事業推進に努力し、平成29年度の完成まで中心的役割を担ってきた。上記のとおり、土地改良関係に精通しており、農地開発と土地改良事業の調整並びに農地保全においてその能力が発揮できるものと考えている。よって、齊藤高志氏を射水市農業委員に推薦するものである。
16	団体推薦	山本 克伸	会社役員	59	男	平成28年1月～現在 (農)新田営農理事	水稲、麦		(農)新田営農	-	-	-	水稲等栽培のため各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	山本 久雄	34人	新田地区に農地を有する者	被推薦者は長年地元で農業に従事し、当地区で集落営農組合を組織した際に中心となった人物であり、当該営農組合を法人化する際にも尽力している。営農組合でも理事として、組合員との連絡調整等、意見の取りまとめ農地集積、集約化に多大な貢献をしている。更に農地・農業関係にも詳しく農業委員としての職責に耐えられる能力を充分に有していることから当地区の農業委員として推薦するにふさわしい人物であるため。
17	団体推薦	森 敏朗	農業	66	男	平成29年2月～現在 (農)柳瀬営農組合代表理事 平成25年6月～現在 JAいみず野総代 平成18年9月～平成24年2月 柳瀬営農組合組合長	水稲、大豆、麦、イチジク		七美生産組合協議会	-	-	-	農業活動の七美7地区の連絡調整を図る。	水野 敏彦	150人	農地を保有し農業を行っている	被推薦者は平成18年に柳瀬営農発足時の中心人物であり初代組合長である。現在法人化した(農)柳瀬営農組合の代表理事(組合長)であり、積極的に活動している。集落営農を立ち上げた際は意見の取りまとめ農地の集積集約化に多大な貢献をしており、また農業経営に対しても意欲的で、当地区の農業委員として推薦するに相応しい。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者									
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者該当	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由	
18	団体推薦	大垣 秀雄	農業	69	男	平成28年3月～現在 平成25年12月～現在	(農)大白営農代表理事 橋下条土木委員長	水稲、小松菜		橋下条地域振興会	-	-	-	地域の発展のため、住民相互の交流・活動を通じ連帯感を高め、市と協働して住民福祉の増進等を図る。	松本 真人	2,000人	住民全員	被推薦者は、18年前に当地区(大白)で集落営農組合を設立した際の中核を担った一人で、平成28年3月に法人化となり、同時に組合長として運営に当たっている。また、平成25年からは橋下条土木委員会の委員長として農地や農道、用排水路の維持管理等に手腕を発揮しており、農業委員に相応しい人物であるため。
19	応募	帯刀 真理子	無職	67	女	平成13年4月～平成16年9月	新湊市農林水産課併任農業委員会事務局勤務	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	私は農業者ではありませんが多年に亘り射水市の職員として奉職してきた中で農業委員会の仕事にも携わることで射水市の農業に見識を深めてきました。近年の農業者の高齢化、後継者不足は射水市のみならず全国的にも大きな問題となっていることも実感しています。こうした中で農業者の方と意見を交えながら、今後の射水市の農業、農業施策に微力ではありますが貢献していきたいと考え、応募しました。
20	団体推薦	舟木 康真	農業	65	男	平成14年7月～平成17年10月 平成17年12月～現在 平成17年12月～平成20年12月 平成20年12月～現在	新湊市農業委員 射水市農業委員 射水市農業委員会会長職務代理 射水市農業委員会会長	水稲、大豆、麦		塚原生産組合協議会	-	-	-	水稲等栽培のため各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	駒井秀樹	7人	塚原地区生産組合長	被推薦者は、長期に亘り農業委員として、農業者と連絡調整等、意見の取りまとめ農地の集積集約化に多大な貢献をしております。更に農地農業関係の法律等にも詳しくその職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
21	団体推薦	佐伯 瑞穂	農業	78	男	平成26年12月～現在	射水市農業委員	水稲、露地野菜		塚原生産組合協議会	-	-	-	水稲等栽培のため各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	駒井秀樹	7人	塚原地区生産組合長	被推薦者は、農業委員として、農業者と連絡調整等、意見の取りまとめ農地の集積集約化に多大な貢献をしております。またその手腕から農業関係の役員等も歴任しているところである。更に農地農業関係の法律等にも詳しくその職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。

受付番号	届出形態	推薦を受ける者又は応募者							推薦をする者又は応募する者									
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者該当	氏名又は名称	職業	年齢	性別	活動の主たる目的	代表者の氏名	構成員の人数	構成員の資格要件等	推薦又は応募の理由	
22	団体推薦	有沢 敏博	会社員	59	男	平成27年1月～現在 平成16年6月～現在 平成16年2月～平成26年12月	(農)ファームつばたえ栽培担当 JAいみず野総代 津幡江営農組合理事	水稲、露地野菜、大豆、麦		津幡江生産組合	-	-	-	水稲等栽培のため、行政機関、JA及び他地区の組合長との連携を取りながら地区の農業振興と営農改善を図ることを目的とする。	梅川 龍男	63人	津幡江地区内の農用地につき、所有権又はその他の使用収益権を有する者	被推薦者は、勤務の傍ら当地区で集落営農組合を組織した際の中心人物の一人である。集落営農の立ち上げでは組合員との連絡調整等、意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしており、以来、営農組合の役員を務めている。更に農地農業関係に関する知識にたけており、その職責に耐えられる能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するに相応しい人物であるため。
23	団体推薦	明石 茂	農業	67	男	平成26年12月～現在 平成26年1月～現在 平成8年2月～平成18年1月 平成18年2月～平成23年1月 平成22年5月～平成25年5月	射水市農業委員 (農)ファーム作道理事 作道生産組合組合長 作道組合協議会評議員 JAいみず野理事	水稲、麦		作道生産組合	-	-	-	水稲等栽培のため各地区相互の連絡調整及び地区活動の健全な発展を図ることを目的とする。	宮島 満春	88人	作道生産組合員	被推薦者は、平成27年5月にJFEマテリアル(株)を定年退社後以前に営農組合に所属し、平成17年1月に営農組合を組織した際の中心人物の一人であり、平成27年に当該営農組合を法人化して以降副理事の一人となっている。農業関係にかかわって以降組合員との連絡調整等意見の取りまとめ、農地の集積集約化に多大な貢献をしており、その手腕から農業関係の役員等を歴任しているところである。更に農地、農業関係の法律等にも詳しく、その職責に耐えられる能力を十分に有していることから当地区の農業委員として推薦するに相応している人物であるため。
24	個人推薦	石庭 文男	農業	66	男	平成23年12月～現在	射水市農業委員	水稲		川西 豊 浦元 康夫 南 市彦	農業 農業 農業	65 67 52	男 男 男	-	-	-	被推薦者は、現農業委員を2期務めています。性格は温厚であり、真面目に農業生産に取り組んでいます。依って、今回も農業委員として推薦いたします。	
25	団体推薦	樋上 豊	家庭薬配置業	58	男	平成20年4月～現在 平成29年6月～現在	白石生産部区長 射水平野土地改良区監事	水稲		下地区まちづくり地域振興会	-	-	-	地域コミュニティの活性化を図り安心して暮らせるまちづくりに寄与する。	尾上 清逸	1,900人	下地区住民	被推薦者は、家業の農業及び配置薬業を父の死亡により継ぐことになり、JRを退社し今日に至っている。若くして地区の信望あつく生産部区長として長年努め、農業関係事業の計画・実施に手腕をふるっている。又農業関係団体役員等も歴任している。このことから能力を十分に有していると考えられ、当地区の農業委員として推薦するものである。
26	団体推薦	進藤 久司	農業	57	男	平成16年4月～現在 平成29年4月～現在	射水平野土地改良区総代 JAいみず野総代	水稲、露地野菜、麦		下地区まちづくり地域振興会	-	-	-	地域コミュニティの活性化を図り安心して暮らせるまちづくりに寄与する。	尾上 清逸	1,900人	下地区住民	若くして農業に取組み、農地の拡大を図り担い手農家として日々農業に勤しんでおり地域農家の信頼もあつい。このことから農業関係の総代等を歴任している。又農地関係法令に精通しており能力を十分に有していることから、当地区の農業委員として推薦するものである。